

# 図書日和

No.112 2019年度 6月号  
担当 小濱 浜田  
平田 藤井  
発行 洲本高校図書委員

## もうすぐ文化祭です

一年生にとっては初めての、二年生にとっては二度目の、そして三年

生にとっては最後の文化祭です。そんな文化祭を盛り上げるために今年

も文化祭初日(13日)にビブリオバトルを開催します!!!

また今年は図書館の絵本コーナーにて古書の無料配布を行います。

本がほしいけどお金がない...なかなか本を買いに行く暇がない...とい

う方はこの機会にぜひ来てみてください。あなたにピッタリの本が見つ

かる!!...かもしれません

そしてさらにビブリオ大会の結果

集計中にクイズ大会を行います。本や図書館に関する問題を出します。

見事正解した方には景品をプレゼント!!どんなプレゼントがあるかはぜひご

自身の目でご確認ください。

※クイズは「図書日和」から出題されるかもしれませんよ~

古本市は終日開催しています。  
古本はご自由にお取りくださ

## ビブリオバトル大会のご案内

日時 6月13日(木) 13:10~

※13:10までに受付を済ませ着席しておいてください

場所 図書館

出場者がそれぞれイチ押しの本について熱く語り、参加者を素晴らしい読書の世界へと誘ってれます。参加者の投票によって『チャンプ本』が決まります。

### ビブリオバトル大会 プログラム

1	開会挨拶
2	ビブリオバトル進行説明
3	発表(5分) & ディスカッション(3分)
4	投票用紙記入・投票
5	クイズ大会
6	結果発表
7	閉会挨拶



たくさんのご来場  
お待ちしております

# 新刊図書

書名	著者	出版社
阿寒に果つ	渡辺 淳一	中公文庫
土佐堀川	古川 智映子	潮文庫
漁港の肉子ちゃん	西 加奈子	幻冬舎文庫
ザ・ヘイト・ユー・ギヴ	アンジー・トーマス 服部 理佳 訳	岩崎書店
進む、書籍 PR	奥村 知花	PHP
人生で大切なことは、すべて「書店」で買える。	千田琢哉	日本実業出版社
プシュケの涙	柴村 仁	講談社文庫
歴史修正主義とサブカルチャー	倉橋 耕平	青弓社
ミステリーで読む戦後史	古橋 信孝	平凡社新書
Aコース	山田 悠介	幻冬舎文庫
戦争とファシズムの時代へ	河島 真	吉川弘文館
総力戦のなかの日本政治	源川 真希	吉川弘文館
日本の論点2018～2019	大前 研一	プレジデント社
でーれーガールズ	原田 マハ	祥伝社文庫
がちがちの肩・首・背中がほぐれる肩甲骨10秒ストレッチ	藤縄 理	PHP
かんもくって何なの？	モリナガ アメ	合同出版
私って、ADHD脳	司馬 理英子	大和出版
新版からだの地図帳	監修 佐藤 達夫	講談社
ドラゴン桜公式副読本16歳の教科書2	5人の特別講義プロジェクト&モーニング編集部・編著	講談社+α文庫
スッピンピンノココロ	内田 恭子	東京FM出版
僕が殺した人と僕を殺した人	東山彰良	文藝春秋
誰が日本の労働力を支えるのか？	寺田 知太／岸浩稔 上田 恵／陶奈	東洋経済
熱帯	森見登美彦	文藝春秋
昨日がなければ明日もない	宮部みゆき	文藝春秋
君のはなし	三秋縋	早川書房



どうしても「読み終わられない本」がある——その名も『熱帯』。結末を求めて身悶えするメンバーが集結し、世紀の謎に挑む。汝にかかわりなきことを語るなかれ——。そんな謎めいた警句から始まる一冊の本『熱帯』。

この本に惹かれ、探し求める作家の森見登美彦氏はある日、奇妙な催し「沈黙読書会」でこの本の秘密を知る女性と出会う。そこで彼女が口にしたセリフ「この本を最後まで読んだ人間はいないんです」、この言葉の真意とは？

秘密を解き明かすべく集結した「学団」メンバーに神出鬼没の古本屋台「暴夜書房」、鍵を握る鉛色のカード



1984年。13歳だった。

夏休みが終わる2日前、ぼくたちの人生はここから大きく狂いはじめたんだ。

2015年冬、アメリカで連続殺人鬼「サックマン」が逮捕された。デトロイトの荒んだ街並みを見つめながら、「わたし」は、台湾で過ごした少年時代を想い出していく。三十年前、わたしはサックマンを知っていた——。

1984年夏、台湾で、兄をなくしたばかりのユン、牛肉麺屋のアガンと弟のダーダー、喧嘩っ早く正義感の強いジェイは友情を育んでいた。四人の少年たちは、ある計画を実行することに決めた……。

サックマンとは誰なのか？ その謎をめぐる青春ミステリー。

編集後記

今週はいよいよ文化祭です。図書委員会の企画ではビブリオバトルや古本市があります。ビブリオバトルではみなさんに本の魅力を紹介します。古本市では図書館でいらなくなった本を無料で差し上げます。ぜひ、この機会に図書館へきてください。

